

三菱総研グループ
ESGデータ集
2025

MRI 三菱総合研究所

本データ集について

- 三菱総研グループのESGデータを取りまとめたものです。
- 各データは三菱総合研究所（MRI）の連結子会社を対象としています。
- 各データに記載の「集計範囲」の定義は以下となります。

集計範囲と集計範囲を表す記号

記号	集計範囲
グループ	三菱総研グループ（連結子会社）*1
単体	MRI単体

1　一部の連結子会社を含まない場合がある（「」で明示）

【その他の記号】

ー	該当なし
N/A	データなし

- 特記ない限り、各年9月末時点でのデータとなります。
- 年次報告として、原則、1年に1回の更新を行います。
- 本データ集は以下の内容で構成されます。

1.ガバナンス関連データ
2.人的資本関連データ
3.労働安全衛生（健康経営）関連データ
4.環境関連データ
5.その他

1.ガバナンス関連データ　P3を見る ▶
2.人的資本関連データ　P4を見る ▶
3.労働安全衛生（健康経営）関連データ　P6を見る ▶
4.環境関連データ　P7を見る ▶
5.その他　P9を見る ▶

Copyright © Mitsubishi Research Institute

1.ガバナンス関連データ

取締役会 / 執行役員

		単位	2023	2024	2025	集計範囲
取締役会の女性人数		人	1	2	2	単体
	取締役会の女性比率	%	12.5	22.2	22.2	単体
取締役会の外国籍の人数		人	0	0	0	単体
	取締役会の外国籍比率	%	0	0	0	単体
役員報酬総額 *1		百万円	254	372	364	単体
執行役員の女性人数		人	0(10)	2(14)	2(14)	単体
※( )内は執行役員総数*2	執行役員の女性比率	%	0	14.3	14.3	単体

*1 事業年度中に退任した取締役、監査役を含む役員報酬の総額
*2 取締役を兼務する執行役員は除く

コンプライアンス

	単位	2023	2024	2025	集計範囲
内部通報・相談件数	件	22	40	26	グループ
コンプライアンス研修履修率 *1	%	100	100	100	グループ*
重大なコンプライアンス違反件数 *2	件	0	0	0	グループ
汚職・贈収賄に関連する罰金、和解の費用	千円	0	0	0	グループ
個人情報漏洩の件数(個人情報保護委員会への報告件数)	件	0	0	1	グループ*
成果品、自社運用サービスの重大な障害発生件数 *3	件	0	0	0	グループ

*1 経営層・管理職を対象に含む。e-learning研修として実施し、贈収賄防止ポリシーなど腐敗を包括的に禁じる内容やハラスメントに関する内容を含む(その他、実際に起こった事例等を参照としたケーススタディでのグループディスカッションも、研修とは別に実施している。)
*2 ①刑事罰に該当する事案、②①以外で法令違反及び行政処分に該当し、かつ全国報道があった事案の件数(労働基準、贈収賄、差別やハラスメントを対象に含む)
*3 全国報道されたインシデント発生件数

地域別納税額

		単位	2023	2024	2025	集計範囲
納税額 *1		百万円	5,365	1,373	2,691	グループ
	日本	百万円	5,365	1,373	2,691	グループ
	日本以外	百万円	0	0	0	グループ

*1 連結キャッシュ・フロー計算書における法人税等の支払額

政治献金

	単位	2023	2024	2025	集計範囲
政治献金	百万円	0	0	0	グループ

Copyright © Mitsubishi Research Institute

2.人的資本関連データ

基本データ

		単位	2023	2024	2025	集計範囲
従業員数		人	4,428	4,573	4,695	グループ
	有期雇用者数	人	409	428	445	グループ
従業員数(単体) *1	(期初 前年10/1時点)	人	1,062	1,144	1,193	単体
	(期末 9/30時点)	人	1,150	1,202	1,217	単体
	女性正社員数	人	261	279	285	単体
	男性正社員数	人	743	775	787	単体
	女性有期雇用者数*2	人	45	34	29	単体
	男性有期雇用者数*2	人	101	114	116	単体
平均年間給与		千円	11,038	10,805	10,817	単体

*1 内訳人数については期末時点
*2 受入出向者を含む

採用/離職

		単位	2023	2024	2025	集計範囲
新卒入社者数*1		人	156	191	205	グループ
	新卒女性入社数	人	50	54	64	グループ
	新卒女性入社者比率	%	32.0	28.3	31.2	グループ
	新卒男性入社数	人	106	137	141	グループ
	新卒男性入社者比率	%	68.0	71.7	68.8	グループ
新卒入社者数(単体)		人	59	69	69	単体
	新卒女性入社数	人	17	18	20	単体
	新卒女性入社者比率	%	29.0	26.1	29.0	単体
	新卒男性入社数	人	42	51	49	単体
	新卒男性入社者比率	%	71.0	73.9	71.0	単体
キャリア採用入社数		人	218	214	184	グループ
キャリア採用入社数(単体)		人	73	60	41	単体
	キャリア女性入社数	人	12	19	5	単体
	キャリア女性入社者比率	%	16.0	31.7	12.2	単体
	キャリア男性入社数	人	61	41	36	単体
	キャリア男性入社者比率	%	84.0	68.3	87.8	単体
自己都合離職数		人	N/A	168	192	グループ
	自己都合離職率*2	%	N/A	4.2	4.3	グループ
自己都合離職数		人	31	44	68	単体
	自己都合離職率*2	%	2.7	4.2	6.1	単体
新卒入社者3年定着率		%	98.0	98.0	95.0	単体

*1 2023年度は一部グループ企業を含まない
*2 各期初の正社員数に対する比率(小数点第2位以下切り捨て)

Copyright © Mitsubishi Research Institute

人材育成

		単位	2023	2024	2025	集計範囲
キャリア面談実施人数(延べ人数)		人・回	203	107	72	単体
ローテーションプログラム利用者数(新規開始人数)		人	12	12	7	単体
能力開発支援制度利用者数(延べ利用者)		人・回	425	391	433	単体
一人当たり研修受講回数 *1		回/年	2.1	2.7	3.4	グループ*
一人当たり研修時間数(平均) *1		時間/年	18.0	16.4	17.9	単体
	年間総研修時間 *2	時間	20,737	19,689	21,741	単体
研修プログラム提供時間数 *3		時間/年	306.0	373.8	424.5	単体

*1 グループが主催する研修のみを対象とし、個人・個別組織が自発的に研修を受講するものを除く。(座学(対面)／e-learning研修を含む)
*2 全従業員が1年間に受講した総研修時間
*3 1年間に提供する研修プログラムの総時間数

DE&I

		単位	2023	2024	2025	集計範囲
女性正社員比率 *1		%	30.6	31.6	31.7	グループ
女性正社員比率(単体)		%	26.5	27.1	26.9	単体
女性管理職比率 *1		%	13.5	15.0	16.7	グループ
女性管理職比率(単体)		%	9.0	10.3	12.8	単体
障がい者雇用数		人	19	21	28	単体
	障がい者雇用率	%	2.20	2.33	2.21	単体
外国籍雇用数(単体)		人	15	12	11	単体
	外国籍雇用率	%	1.3	1.0	0.9	単体

*1 2023年度は一部グループ企業を含まない

ワークライフバランス

		単位	2023	2024	2025	集計範囲
年次有給休暇取得率 *1		%	59.0	67.4	65.9	グループ
年次有給休暇取得率(単体)		%	56.0	56.5	55.3	単体
男性育児休職取得率 *1*4		%	51.7	50.9	82.7	グループ
男性育児休職取得率(単体)*4		%	54.8	48.0	75.0	単体
女性育児休職取得率 *1*4		%	100	100	96.4	グループ
女性育児休職取得率(単体)*4		%	100	100	90.0	単体
男女の賃金差異 (報酬総額男女比) *2	(全労働者)	%	77.5	79.8	82.9	単体
	正規雇用労働者	%	79.5	81.1	83.2	単体
	非正規雇用労働者	%	64.1	64.7	67.1	単体
	正社員_管理職(課長級以上)	%	99.6	96.2	97.0	単体
	正社員_非管理職(係長級以上)	%	91.4	93.4	93.3	単体
	正社員_非管理職(一般メンバー)	%	101.5	98.7	95.1	単体
	正社員_非管理職(職務限定職)	%	99.0	91.9	93.7	単体
地方移住者数		人	25	26	35	単体
エンゲージメントスコア *3		–	74.7	72.1	73.4	グループ*

*1 2023年度は一部グループ企業を含まない
*2 給与体系は、男女で同一の体系を適用。差は年齢構成、等級構成等による (数字は、男性を100%とした場合の女性の比率)
*3 2023年度のエンゲージメントスコアはMRI単体としての数字
*4 同一の子に対する2回目の休職を含む

Copyright © Mitsubishi Research Institute

3.労働安全衛生(健康経営)関連データ

	単位	2023	2024	2025	集計範囲
健康診断受診率*1	%	100	100	100	グループ*
定期健康診断事後対応率*1	%	91.9	86.1	83.1	グループ*
健康診断再検査受診率	%	75.8	63.7	78.8	単体
傷病による休職者数	人	5	6	7	単体
傷病による欠勤者数	人	4	4	0	単体
適正体重維持者率	%	65.7	68.6	68.7	単体
喫煙率	%	9.2	9.3	9.6	単体
従業員一人一月あたり平均時間外労働時間	時間/月	17.3	13.8	13.8	単体
年間時間外労働時間計250時間超人数	人	70	28	37	単体
業務上死亡者数*1	人	0	0	0	グループ*
労働災害件数*1*2	件	3	10	11	グループ*
労働災害度数*3	−	1.4	0	0	単体
ストレスチェック受検率*1*4	%	92.3	92.4	90.8	グループ*

*1 2024年度は2023年度から対象グループ企業を追加
*2 休業日数を限定しない総発生件数
*3 休業労働災害被害者数÷のべ労働時間数×100万時間
*4 2024年度に対象者を40代以上から全社員に変更(2023年以前の値も全社員の値に見直し)

Copyright © Mitsubishi Research Institute

4.環境関連データ

環境関連データ

			単位	2023	2024	2025	集計範囲
GHG排出量 *1			tCO2e	7,686	84,953	87,691	グループ*
	Scope1		tCO2e	40	36	116	グループ
	Scope2(マーケット基準)		tCO2e	7,646	5,881	5,857	グループ*
	Scope2(ロケーション基準)		tCO2e	9,865	9,348	9,085	グループ*
	Scope3		tCO2e	N/A	79,036	81,718	グループ*
		Category 1	tCO2e	N/A	59,137	62,240	グループ*
		Category 2	tCO2e	N/A	11,976	11,156	グループ*
		Category 3	tCO2e	N/A	2,605	2,612	グループ*
		Category 4	tCO2e	N/A	123	132	グループ*
		Category 5	tCO2e	N/A	432	309	グループ*
		Category 6	tCO2e	N/A	3,842	4,333	グループ*
		Category 7	tCO2e	N/A	921	937	グループ*
	売上高あたりScope1/2排出量		tCO2e/百万円	0.063	0.051	0.049	グループ*
電気使用量 *2			MWh	18,732	17,761	17,805	グループ*
	再生可能エネルギー比率		%	30.7	38.2	44.0	グループ*
	顧客向けを除外した電気使用量		MWh	2,338	2,234	1,950	グループ*
紙使用量(グループ) *3			kg	23,544	29,783	26,682	グループ*
	紙リサイクル量 *4		kg	N/A	71,247	110,534	グループ*
	紙リサイクル率 *5		%	N/A	239	414	グループ*
紙使用量(単体)			kg	11,322	11,706	11,122	単体
	紙リサイクル量 *4		kg	12,160	12,966	12,232	単体
	紙リサイクル率 *5		%	107	111	110	単体
冷水使用量			GJ	18,986	18,727	17,583	グループ*
温水使用量			GJ	11,465	10,762	11,621	グループ*
重油使用量			ℓ	14,540	13,030	42,160	グループ
上水使用量			m^3	93	64	59	単体
排水量 *6			m^3	–	–	–	単体
水消費量 *6			m^3	–	–	–	単体
廃棄物(ごみ)排出量(紙廃棄含総量) *7			t	75	164	221	グループ*
廃棄物総量(紙除く)(グループ)			t	N/A	92	110	グループ*
	うち、リサイクル廃棄物(ダンボール/瓶/缶/ペットボトル)		t	N/A	18	16	グループ*
	廃棄物リサイクル率		%	N/A	19	15	グループ*
廃棄物総量(紙除く)(単体)			t	23	22	23	単体
	うち、リサイクル廃棄物(ダンボール/瓶/缶/ペットボトル)		t	7	7	8	単体
	廃棄物リサイクル率		%	32	31	34	単体
ODS排出量			–	–	–	–	グループ
NOx、SOx排出量			–	–	–	–	グループ
環境法規制の違反件数			件	0	0	0	グループ

*1 2022年度よりScope1,2(マーケット基準)について第三者保証を取得、Scope3については2024年度より算定を開始し第三者保証を取得
*2 当社グループの顧客向けサービスに係る電気使用量(データセンター等の電気使用量)を含む総電気使用量
*3 2024年度より集計対象の用途を拡大のうえ集計
*4 2024年度よりリサイクル処理対象の一斉廃棄書類を追加集計
*5 外部から持ち込んだ紙を含めた当社(グループ)でのリサイクル量に対する比率であり、100%を超えるケースがある
*6 上水使用量と同量として管理
*7 2024年度より一斉廃棄物(書類・OA機器類)を追加

Copyright © Mitsubishi Research Institute

当社グループの参画するメガソーラー発電事業

	単位	2023	2024	2025	集計範囲
太陽光発電量 *1	MWh	23,560	22,109	23, 326	グループ

*1 当社グループの出資するメガソーラー発電事業(熊本/熊本臨空メガソーラー、兵庫/多可町安田郷メガソーラー、福島/浪江町谷津田地区メガソーラー,新潟/阿賀野市メガソーラー)の年間発電量に当社出資比率を掛け合わせて算出

Copyright © Mitsubishi Research Institute

5.その他

労働組合の状況

		単位	2023	2024	2025	集計範囲
労働組合の組合員数*1		人	570	626	645	単体
	労働組合の加入率*2	%	69.0	71.1	71.9	単体

*1 組合員数は各年度9月末日現在の人数
*2 加入率は対象従業員に対する比率

補足）
当社は、国際人権章典、国連グローバル・コンパクト10原則、国際労働機関が定める中核的労働基準*等の人権に関する国際規範を支持、尊重しています。
当社には、1970年に結成された三菱総合研究所労働組合があり、労働組合とは労働時間・賃金等の労働条件、評価制度、健康・福祉確保措置等のテーマにつき対話を継続 しています。
*中核的労働基準の人権には「児童労働の禁止」「強制労働の禁止」「差別の撤廃」「結社の自由・団体交渉権の承認」の支持・尊重を含みます。

イニシアティブへのコミットメント、外部団体への参画等（2025/9/30時点）

<サステナビリティ経営全般>
- 国連グローバル・コンパクト（UNGC:United Nations Global Compact）への署名・参加
- 国連ビジネスと人権に関する基本原則の支持・尊重し、当社グループ人権方針に反映
- 子どもの権利とビジネス原則の支持・尊重

<環境・気候変動>
- 気候変動イニシアティブ（JCI:Japan Climate Initiative）への参加
- 気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD:Task Force on Climate-related Financial Disclosures）提言への賛同、TCFDコンソーシアムの運営・参加
- GXリーグへの参画

注）TCFDコンソーシアムとGXリーグは2026年4月より「GXフューチャー・コンソーシアム（GX Future Consortium）」として統合
- 一般社団法人日本経済団体連合会「チャレンジ・ゼロ」宣言への賛同・参加
- サーキュラーエコノミーに関する産官学のパートナーシップに参画
- 一般社団法人資源循環推進協議会に参加
- 一般社団法人日本風力発電協会に参加

<生物多様性>
- 自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD:Taskforce on Nature-related Financial Disclosures）の理念に賛同、TNFDフォーラムへの参画
- 一般社団法人日本経済団体連合会「経団連生物多様性宣言・行動指針」への賛同

<その他>
- 人的資本経営コンソーシアムへの参加
- 社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブの理念への賛同・参画

注）加盟した業界団体や提携先の方針と当社グループの環境も含めたサステナビリティ経営方針とが相違する場合には、これらの団体、提携先と対話を行い、見直しを提案し、改善の見込みがない場合には、脱退、提携解消も含めた定期的な見直しを行います。

社会貢献

		単位	2023	2024	2025	集計範囲
非営利団体等への寄付金の額（災害支援金・義援金のみ）		千円	4,558	6,061	4,061	グループ
非営利団体等への寄付金の額*1		千円	18,968	23,305	28,126	単体
	災害支援金・義援金*2	千円	3,558	5,061	4,061	単体
	教育	千円	10,986	13,994	11,244	単体
	学術・芸術	千円	3,290	3,570	12,790	単体
	産業育成	千円	1,000	0	0	単体
	国際協力	千円	133	149	0	単体
	その他	千円	0	530	30	単体

*1 千円未満を切り捨て表示としているため内訳と合計額が一致しない場合がある
*2 従来「その他」に分類していた医療・福祉関連の寄付金を2023年度以降に遡り、「災害支援金・義援金」に組み換え

Copyright © Mitsubishi Research Institute

MRI 三菱総合研究所

お問い合わせ先
株式会社三菱総合研究所
経営企画部サステナブル経営推進室

〒100-8141
東京都千代田区永田町二丁目10番3号
電話：03-5157-2111（代表）
https://www.mri.co.jp/